

New! 東大野球部 メールマガジン Vol.53

いあいせい

まだ初夏とはいえ、うだるような暑さが続く今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

部員はみな炎天下の中、暑さに負けじと必死で練習に励んでおります。先日の合宿前最後の一橋大とのOP戦では、勝利を収めたものの課題も多く見つけられました。8月1日から行う福岡での合宿にて、それぞれの課題克服に向けて集中して取り組んでまいります。

今後とも温かいご声援の程、よろしくお願い申し上げます。



今後の予定

〈夏季オープン戦〉※試合開始無表示の場合は全て13時からです。

8日 vs 日本ウエルネススポーツ専門学校 @ 東大球場

12日 vs JR九州 @ 市営門司球場

13日 vs 九州産業大 @ 九州産業大G 10:00から

18日 vs 国際武道大 @ 国際武道大G

19日 vs 鶴見大 @ 鶴見大G

22日 vs 桜美林大 A軍戦 @ 東大球場

B軍戦 @ 桜美林大G

〈七大戰〉

8～10日 七大戰 @ 春日球場

〈東日本大震災復興支援親善試合〉

18・19日 @ 日本製紙Kスタ宮城

※東大からは永井・舘・香取が出場します

僕の野球人生②

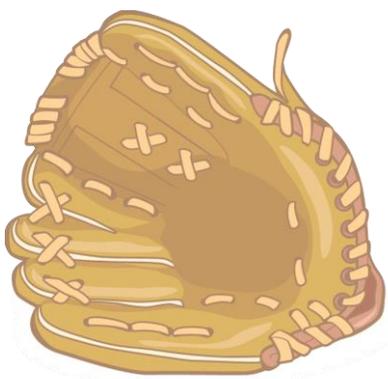
4年生部員に、これまでの野球人生を振り返って思う事や、野球への想い等を語ってもらったこの特集。第2回目は、岩瀬選手と駒宮学生コーチに話を聞きました。

岩瀬 和至（4年・捕手・麻布高校）

自分が野球を始めようと思ったきっかけは、家で甲子園での高校野球中継を見たことでした。それから、近所の公園で父親とキャッチボールを始めたのを今でも覚えています。結局今までずっと野球しかやっていなかったため、高校の夏に引退したときなどは、野球をやっていないということになかなか慣れなかった思い出があります。

思い出に残っているものうち一つは、高校1年の夏の大会で神宮球場で試合をしたことです。このときぼんやりとですが、東大で野球をすればこういう所で試合ができるのか、と意識したことを今でも覚えています。

自分達の学年は入部してからまだ1回しか勝利を経験していないので、秋は1つでも多く勝てるよう、チームの力になりたいと思います。





駒宮 健大(4年・学生コーチ・私立武蔵高校)

僕の中高時代は、チームとしては納得いく結果が残せなかったこともありましたが、個人的にはそこそこ活躍することができ、中高ともに主将を経験することもできて、納得のいく野球生活を送れました。

ところが、さらに上のレベルで野球がしたいと思い東大野球部に入部したのですが、大学野球は思っていた以上にレベルが高く、上手くないことばかりでした。

2年の秋にリーグ戦に出場することができましたが、レギュラーとの力の差はかなりあり、悩みました。同期で現主将の永井にもいろいろ話を聞いてもらい、3年の春から学生コーチをやることにしました。このコーチ転身が僕の中でかなり大きな転機となりました。

初めて人のためだけに野球に取り組むようになり、いろんな角度から野球を勉強することで、改めて野球の奥深さを知ることが出来ました。

選手が良いプレーをしてくれた時の喜びや、出来なかったことが出来るようになった喜びは、自分のことのように嬉しいものだということに気がきました。

また自分自身も、野球のおかげで、野球技術や運動能力だけでなく、人間的に成長できたこと実感しています。

今では、こういった野球の奥深さやおもしろさを後輩やそれよりも若い人たちに伝えていきたいと考えています。

教師になって指導者を続けるか、その他の形で続けるかは考え中ですが、少しでも多くの人を人間的に成長させてあげることができる指導者になれば、これ以上の幸せはないでしょう。

次回は山本選手と吉松選手を特集いたします。
お楽しみに！



編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

秋のリーグ戦では1つでも多くの勝利を経験するために、この夏も精一杯練習に取り組んでまいります。

合宿先の福岡では本日から3日間の七帝戦が始まり、東京に残ったメンバーもオープン戦を行っております。皆様ぜひ、球場へ足をお運びください！



お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等
ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

